令和2年度　第2学年　家庭　年間指導計画

期	月・週	単元名	単元の目標	時間	観点別学習状況の評価規準 ・関心＝生活や実技への関心・意欲・態度 ・工夫＝生活を工夫し創造する能力 ・技能＝生活への技能 ・知識＝生活や技術についての知識・理解		評価方法 テスト	実技テスト	学習ノート	提出物	観察	学習指導要領
1	4 ③ 5	衣生活と自立 ・着る目的を考えよう	・衣服と社会生活とのかかわりを踏まえ，衣服の社会生活上の働きを説明できる。 ・目的に応じた衣服の着方や個性を生かした着方を考えることができる。 ・服装の色や柄によって人に与える印象が変わることに気付く。 ・T. P. O. に合わせて，個性を生かした着方を考えることができる。	3	関心	衣服の働きに関心を持ち，個性を生かした着方について考えようとしている。				○	○	C(1)ア
					工夫	衣服と社会生活とのかかわりを考えながら，個性を生かした着方について工夫している。	○				○	
					技能							
					知識	社会生活とのかかわりを踏まえたうえで，個性を生かした着用について理解している。	○		○			
	③	・衣服の計画的な活用方法を考えよう	・衣服計画の重要性を理解し，自分の衣服計画を立てることができる。 ・着ていない衣服の活用方法を考えることができる。	3	関心	自分の衣服計画を立て，衣服の活用方法について考えようとしている。			○		○	C(1)イ
					工夫	着ていない衣服の活用方法を考え，工夫している。			○	○		
					技能							
					知識	自分の衣服の計画的な活用の必要性を理解している。	○			○		
	6 ④	・必要な衣服を選択しよう	・既製服を選択するポイントについて理解できる。 ・既製服を選択するための情報を収集・整理し，適切に選ぶことができる。	4	関心							C(1)イ
					工夫	目的に応じた既製服の適切な選択について考え，工夫している。			○			
					技能	既製服を選ぶための情報を収集し，整理することができる。			○		○	
					知識	既製服を選択するポイントについて理解している。	○				○	
	7 ②	・衣服の手入れをしよう	・衣服の材料や状態に応じた日常着の適切な手入れの必要性を知る。 ・綿，毛，ポリエステルなどの手入れにかかわる性質について理解できる。	2	関心	日常着の手入れに関心を持ち，洗濯や補修などの課題に取り組もうとしている。				○	○	C(1)ウ
					工夫	衣服の材料や状態に応じた洗濯や補修などの手入れについて考え，工夫している。			○		○	
					技能							
					知識	布の性質や汚れの種類とその特徴について理解している。	○		○			
2	9 ②	生活を豊かにするために ・生活を豊かにするための工夫をしよう	・布を用いた，生活を豊かにする物を考えることができる。 ・製作の計画を立てて，製作の見通しを持つことができる。 ・製作に必要な準備について知り，安全に製作するための準備ができる。 ・製作に必要な基礎的な技能について知り，安全に製作することができる。	2	関心	布を用いた生活が豊かになる物を考え，製作の計画を立てようとしている。			○		○	C(3)
					工夫	布を用いた物の製作の計画を立てるにあたり，安全で能率よく進める方法を考え，工夫している。				○		
					技能	製作に必要な材料や用具を準備し，用具を安全に取り扱い，目的に応じて縫うことができる。		○			○	
					知識							
	10 ⑤ 11 ④	・生活を豊かにする物を作ろう	・製作に意欲的に取り組み，完成させて活用することを通して，生活を豊かにすることができる。 ・生活を豊かにする物を考え，製作の計画を立てることができる。 ・計画に沿って，能率よく安全に製作することができる。 ・目的に応じた縫い方や用具の安全な使い方を理解できる。	9	関心	製作に意欲的に取り組んでいる。					○	C(3)ア
					工夫	自分らしさを表現したり，使いやすさを追求するために色やデザインなどを考え，工夫している。				○	○	
					技能	基礎的なミシン縫いや補修の技能を活用して，安全で能率よく製作できる。		○		○	○	
					知識	製作の手順や縫い方，材料と用具の選択，用具の安全な使い方などを理解している。	○					
	12 ③	消費者としての自覚を持とう 商品の選択と購入について考えよう	・自分や家族の消費生活を振り返り，課題を見つけることができる。 ・契約とは，法で保護された約束事であり，身近な消費行動の中にあることが理解できる。 ・いろいろな販売方法の種類や特徴をまとめることができる。 ・さまざまな支払いの方法の特徴について理解できる。	5	関心	消費生活と環境の学習に関心を持ち，意欲的に取り組もうとしている。			○	○	○	D(1)ア
					工夫							
					技能	物資・サービスの選択，購入及び活用について必要な情報を収集・整理ができる。	○		○	○	○	
					知識	契約について理解している。	○		○	○	○	
3	1 ③ 2 ④	消費者の権利と責任を知ろう 消費者トラブルを解決する方法を知ろう	・消費者の権利と責任について理解できる。 ・消費者基本法について理解できる。 ・自分や家族にとって身近な消費者トラブルの事例とその解決方法を知る。 ・クーリング・オフ制度について理解できる。	4	関心	消費生活に関心を持ち，自分や家族の消費のあり方を改善しようとしている。			○	○	○	D(1)イ
					工夫	消費者トラブルに対応するための方法について考え，工夫している。	○		○	○	○	
					技能							
					知識	消費者の権利と責任について理解し，消費者トラブルに関する知識を身につけている。	○		○	○	○	
	3 ②	よりよい消費生活を目指して	・消費者としての自覚を高め，よりよい消費生活について考えることができる。	3	関心	消費行動の成功例や失敗例について意思決定のプロセスに沿って振り返り課題を見つけようとしている。			○	○	○	D(2)ア
					工夫							
					技能							
					知識	よりよい消費生活を送れるよう，自分の消費行動を複数の観点から検討する大切さを理解している。	○		○	○	○	
		総時数		35								